

小中学生におすすめ 夏休み期間中の主なイベント

夏休みの予定はもう決まりましたか？世界人形劇フェスティバルが行われるほか、市内各施設ではいろいろな体験などができる催し物が行われます。また、図書館には、自由研究や工作に役立つ本がたくさんあります。楽しい夏休みの思い出づくりに、社会教育施設をご活用ください！

7月

日	行事名	主催
1 (日)	としょかんトラベル～本で世界を旅しよう～ (～8/23)	図書館
13 (金)	長野県立歴史館巡回展 地域展「伊那谷に花開いた馬と鉄の文化―国指定史跡 飯田古墳群―」 (～8/2長野県伊那文化会館)	生・スポ課
22 (日)	縄文土器をつくってみよう！ 事前申込	上郷考古
28 (土)	第13回美博まつり (～7/29) ➡	美博
29 (日)	理科実験ミュージアム特別講座「モデルロケットを作って打ち上げよう」 ➡ 事前申込	生・スポ課
31 (火)	スーパーサイエンス (～8/1) ➡	工業課
	星空観察会「火星大接近！」 ➡	美博

8月

日	行事名	主催
1 (水)	子ども写真学校 事前申込	美博
3 (金)	いいだ人形劇フェスタ2018・世界人形劇フェスティバル (～8/12)	文化会館
5 (日)	電子顕微鏡観察・自然相談	美博
	夏休み玉造り工房 事前申込	上郷考古
	追手町小学校化石標本教室公開 (他8/11～8/12)	美博
	化石発掘体験 (他8/12)	美博
6 (月)	史跡恒川官衙遺跡発掘調査現地説明 (～8/10雨天中止)	生・スポ課
9 (木)	夏の星空観望会inナイトズー ➡	美博
11 (土)	化石レプリカ作り	美博
	古代食クッキング 事前申込	上郷考古
12 (日)	宇宙留学サマーキャンプ2018 (～8/13) ➡ 事前申込	生・スポ課
17 (金)	かわらんべ講座「夏の星空を科ガーク」 ➡	かわらんべ
18 (土)	古代のお金をつくってみよう 事前申込	上郷考古
	理科実験ミュージアム「ホバークラフトを作ろう」	生・スポ課
19 (日)	電子顕微鏡観察・自然相談	美博
	理科実験ミュージアム「ペーパークロマトグラフィーでポストカードを作ろう」	生・スポ課
25 (土)	子ども地球探検隊 事前申込	美博
26 (日)	ようこそ歌舞伎の世界へ「大鹿・下條歌舞伎の競演」	文化会館
	理科実験ミュージアム「虹を作ろう」	生・スポ課

美博	飯田市美術博物館 22-8118
上郷考古	上郷考古博物館 53-3755
図書館	中央図書館 22-0706
文化会館	飯田文化会館 23-3552
生・スポ課	生涯学習・スポーツ課 22-4511
工業課	22-5644
かわらんべ	27-6115

開催時間など詳細は担当課へお問い合わせください。

[事前申込](#) は、事前申込が必要です。

[➡](#) は、飯田・宇宙教育スタンプラリー対象のイベントです。

「飯田・宇宙教育」スタンプラリーを開催しています [グッズプレゼント](#)



①スタンプラリー対象の「飯田・宇宙教育」のイベントに参加するとシールをもらえます。

②もらったシールを台紙に貼ってください。

③シールが5つ集まると「飯田・宇宙教育」関連グッズをプレゼント。

※台紙はイベント会場で配布しています。
※対象のイベントはHP でご確認ください。

飯田市ホームページ

検索

夏季休業中の学校閉庁日のお知らせ

8/12(日)～16(木)

学校に職員が原則不在となりますので、問い合わせ等はこの期間以外にお願いします。

Hagu はぐ 2018.7 vol.5 5 飯田市教育委員会がお届けする子どもをはぐむ情報誌

2018年7月18日発行 飯田市教育委員会 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265-22-4511

飯田市教育ビジョン

地育力による
未来をひらく
心豊かな人づくり

飯田市教育委員会
がお届けする
子どもを
はぐむ情報誌

5 2018.07 vol.5



【表紙絵】
宮嶋 生吹葵さん（丸山小5年生）
「自然の中のパラダイス」
第16回かざこし子どもの森公園
写生大会応募作品より

7月は「わが家の結いタイム」推進月間です

平成29年度「わが家の結いタイム」三行詩コンクール特選作品

「ただいま」と開けた瞬間 ほっとする。
その一声で今日の私がわかるんだって。
以心伝心お母さん。
いつか私もわかりたい。
小学校五・六年の部

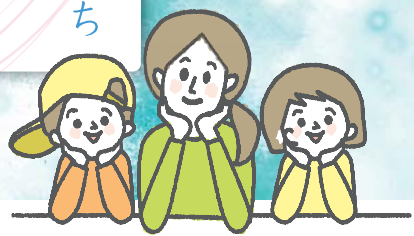
いつも厳しい父さんの
「大会応援いかないよ。」
気づけば木の裏。
ありがとう。
中学校の部

いってらっしゃいのはいたった
いちにちがんばろうねの
おまじない
小学校一～四年の部

いってらっしゃいのはいたった
いちにちがんばろうねの
おまじない
小学校一～四年の部

毎月第3日曜日(結いの日)は「ノーネットデイ」

【Hagu(はぐ)】`育む、と`ハグする(抱きしめる)、をかけた造語です



子どもの可能性を拓く「職場体験学習」



飯田市の中学2年生約 1,000 人は、7月から10月にかけて約300の事業所にご協力いただき3日から5日間、職場体験を行います。学校では学ぶことのできない実社会で働くといった貴重な体験で、「キャリア教育」の最も重要な取り組みです。また、職場体験当日だけでなく事前・事後学習を大切にしています。

「キャリア教育」とは自分の将来に夢や目標を持てる人を育むための教育です。子どもたちが「働く」意味を考え、今の勉強の大切さに気づき、学習や生きる意欲を高めるといった重要なねらいがあります。

職場体験学習の流れ（参考例）

事前学習

- 地域にある事業所や業種について調べます。
- 先輩や地域で働く人から「働くことの意味」についての話を聞きます。
- 職場見学で、実際に働く大人の姿をみたり、インタビューをします。
- 職場におけるあいさつやマナーを学びます。
- 履歴書や自己紹介カードを作成し、今の自分を見つめます。

体験先の決定

- 体験先の事業所について調べます。
- 職場を訪問したり、電話で連絡をしたりして職場体験の計画を立てます。

職場体験当日（生徒の5日間の心の変化）

- 不安だけでなく、緊張の1日目
- 仕事を覚え、少し見通しがつく2日目
- 仕事に慣れ、手ごたえをつかむ3日目
- 仕事を創意工夫し、喜びを感じる4日目
- 達成感から感動を覚え、自信をつかむ5日目

事後学習

- 体験先の事業所へお礼状を送ります。
- 「働くこと」のイメージの変化について共有します。
- 職場体験学習の経験をまとめたレポートを作成します。
- 学級や校内で発表会を行います。



工場見学



成果発表



事前学習
（企業の方を授業に招く）

自分の個性を知る

私の性格は…。
趣味・特技は…。

課題をもって体験へ

積極的に
コミュニケーション
をとろう！

体験
↓
経験
↓
成長

新たな自分を発見し、
将来に向けて
夢や願いをもつ

職場体験で膨らむ夢

福田夏希さん（飯田市役所福祉課）

私は、5年前に県図書館で職場体験を行いました。聴覚障がいの方へ図書の録音テープを送る作業で、間違えて違う袋に入れてしまい職員の方に迷惑をかけてしまいました。でも、「最後までやり切る」、「同じ過ちは繰り返さない」と思ったことを覚えています。また、図書館では接客が必要なのに、あいさつをするのが苦手でした。高校や就職してから、人とコミュニケーションをとることや自分の考えを相手に伝える事の大切さを痛感しています。職場体験では、仕事の大変さを知ったと同時に、自分の性格も知るきっかけになったと思います。

先輩の声



西浦ひかるさん（飯田東中学校3年）

私の将来の夢は、理容師です。職場体験で美容院のWEAVERC LIPへ行ったことで私の夢は、単なる「母と同じ理容師になりたい、理容師をしたい。」という夢から、「理容師となってお客様を喜ばせたい。」という大きな夢に変わりました。

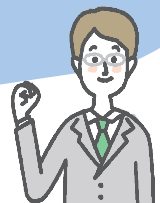
続々と仕事を頼まれ、理容師の仕事は簡単でないことは母の姿を見て知っていましたが、不慣れな私の動きにもお客様は笑顔で返してくれました。家に帰って母の姿を見ていてもそれを感じることができました。

どんな仕事でも、人を笑顔にすることはできると思います。そのやり方や場面は違っても、笑顔の価値は全て同じだと思います。私たちは、将来の夢をもっともっと大切にしたいものです。夢というのは、人生を大きく変えます。まだ夢が決まっていな人も、ちょっとした興味を持つことで、自分の道が拓けるかも知れません。



☆子どもたちが当社の仕事に関心を持ってくれました。
☆未来の後継者・担い手の育成につながります。
☆中学生の頑張る姿に従業員が刺激され、緊張感が出ました。
☆子どもたちの指導を通して従業員の意識が変わりました。
☆お客さまや利用者さんがとても喜んでくれます。
☆従業員も一人の親として家庭を見直すきっかけになりました。
☆地域貢献の取り組みとして、地域や取引先からの信頼度があがります。
（受入事業所アンケートから）

受入事業所の声



結 和

コラム



飯田市教育長
代田 昭久

職場体験学習は、これからの人生や大人の世界への「入り口」になると思います。自分がどんな職業について、どんな人生を歩んでいくのか、中学生なら不安や戸惑いがあるものです。特に今は変化が激しい時代なので、社会が恐ろしくて巨大なものに写ってしまいがちです。ただ、職場体験という入り口から社会を眺めてみると、多くの人が仕事にやりがいを感じていること、どんな仕事でもたゆまぬ努力が必要なこと、人と人との信頼関係が重要なこと、そして、仕事への夢や希望も見えてくるはずです。また、今の勉強や学校生活が、自分の将来と無縁ではないことにも気づくと思います。

焦る必要はまったくありません。子どもたちには“いま”を一生懸命に生きる大切さを伝えながら、自分の興味のあること、好奇心のわくことを見つけていって欲しいと思います。将来、子どもたちが天職と思える職業に出会えるように、みんなではぐ(Hagu)くんでいきませんか？